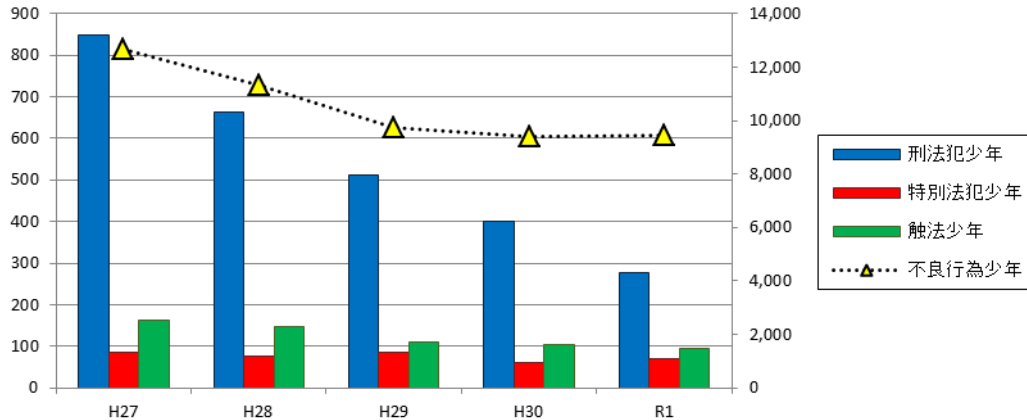


資 料	少年非行等の概況について	令和2年2月10日
	(令和元年中 確定値)	生活安全部 (少年課)

### 1 少年非行の情勢

- 刑法犯少年は278人、前年と比較して124人（-30.8%）**減少**
- 特別法犯少年は71人、前年と比較して11人（+18.3%）**増加**
- 触法少年は96人、前年と比較して9人（-8.6%）**減少**
- 不良行為少年は9,455人、前年と比較して64人（+0.7%）**増加**



	H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
						増減数	増減率
刑法犯少年	848	664	513	402	278	-124	-30.8%
特別法犯少年	86	75	85	60	71	11	18.3%
触法少年	162	147	109	105	96	-9	-8.6%
不良行為少年	12,667	11,338	9,731	9,391	9,455	64	0.7%

- 刑法犯少年…犯罪行為をした14歳以上20歳未満の者のうち、刑法犯で検挙された少年
- 特別法犯少年…犯罪行為をした14歳以上20歳未満の者のうち、特別法犯で検挙された少年
- 触法少年…刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年
- 不良行為少年…深夜はいかい、喫煙等で補導された少年

### 2 刑法犯少年

#### (1) 罪種別検挙状況

- 窃盗犯の検挙は151人で刑法犯少年全体の54.3%、前年から74人（-32.9%）**減少**
- 知能犯の検挙は9人、前年から25人（-73.5%）**減少**
- 風俗犯の検挙は10人、前年から7人（+233.3%）**増加**

	H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
						増減数	増減率
刑法犯少年	848	664	513	402	278	-124	-30.8%
凶悪犯	26	16	11	6	9	3	50.0%
粗暴犯	165	118	85	83	54	-29	-34.9%
窃盗犯	474	384	269	225	151	-74	-32.9%
知能犯	26	18	33	34	9	-25	-73.5%
風俗犯	7	9	11	3	10	7	233.3%
その他	150	119	104	51	45	-6	-11.8%

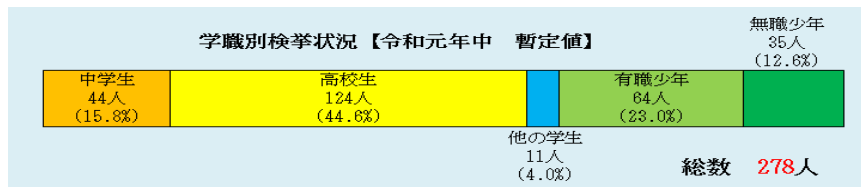
- 凶悪犯…殺人、強盗、強姦性交等、放火等
- 窃盗犯…万引き、自転車盗、侵入窃盗等
- 風俗犯…公然わいせつ、賭博等
- 粗暴犯…傷害、暴行、恐喝、脅迫等
- 知能犯…二セ電話詐欺、横領等
- その他…占有離脱物横領、公務執行妨害等

- (2) 刑法犯総検挙人員に占める刑法犯少年の割合（構成比）  
 構成比は7.8%、前年と比較して1.7ポイント低下  
 刑法犯少年の人口比は1.7%、前年と比較して0.7ポイント低下

	H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
						増減数	増減率
総検挙人員	5,141	4,873	4,909	4,237	3,562	-675	-15.9%
成人	4,293	4,209	4,396	3,835	3,284	-551	-14.4%
刑法犯少年	848	664	513	402	278	-124	-30.8%
構成比	16.5%	13.6%	10.5%	9.5%	7.8%	▼1.7P	
成人人口	2,412,268	2,406,074	2,401,376	2,396,035	2,390,282	-5,753	-0.2%
人口比	1.8	1.7	1.8	1.6	1.4	▼0.2P	
少年人口	170,269	169,764	168,631	165,797	162,039	-3,758	-2.3%
人口比	5.0	3.9	3.0	2.4	1.7	▼0.7P	

注1: 表中の少年人口は、茨城県政策企画部統計課の推計人口(14~19歳)を用いた。(令和元年人口は10月1日時点のもの)  
 注2: 人口比は、同年齢層人口1,000人当たりにおける検挙人員の割合

- (3) 学職別検挙状況  
 学職別では、高校生が124人で最多、刑法犯少年全体の44.6%



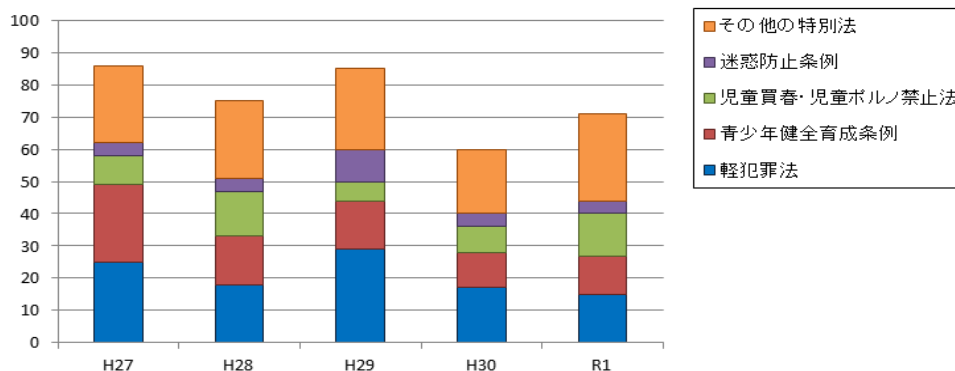
- (4) 再犯者率  
 刑法犯少年の29.1%が再犯者、前年から2.0ポイント低下

	H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
						増減数	増減率
刑法犯少年	848	664	513	402	278	-124	-30.8%
再犯者	321	283	195	125	81	-44	-35.2%
再犯者率	37.9%	42.6%	38.0%	31.1%	29.1%	▼2.0P	

### 3 特別法犯少年

- (1) 法令別検挙状況

- 軽犯罪法違反の検挙は15人で特別法犯少年全体の21.1%、前年から2人（-11.8%）**減少**
- 児童買春・児童ポルノ禁止法違反の検挙は13人、前年から5人**増加**



	H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
						増減数	増減率
特別法犯少年	86	75	85	60	71	11	18.3%
軽犯罪法	25	18	29	17	15	-2	-11.8%
青少年健全育成条例	24	15	15	11	12	1	9.1%
児童買春・児童ポルノ禁止法	9	14	6	8	13	5	62.5%
迷惑防止条例	4	4	10	4	4	0	0.0%
その他の特別法	24	24	25	20	27	7	35.0%

(2) 薬物事犯

- 薬物事犯の検挙は14人、前年から2人（+16.7%）増加
- 覚せい剤取締法違反の検挙が5人（高校生1人、有職少年3人、無職少年1人）、前年から2人（66.7%）増加

	H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
						増減数	増減率
薬物事犯	10	13	14	12	14	2	16.7%
覚せい剤取締法	8	6	7	3	5	2	66.7%
大麻取締法	2	7	7	8	6	-2	-25.0%
その他の薬物事犯	0	0	0	1	3	2	200.0%

4 福祉犯（少年の福祉を害する犯罪）

(1) 検挙件数・検挙人員・被害少年

- 検挙件数は151件、前年から28件（-15.6%）減少
- 検挙人員は127人、前年から11人（-8.0%）減少
- 被害少年は110人、前年から18人（-14.1%）減少

	H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
						増減数	増減率
検挙件数	170	181	144	179	151	-28	-15.6%
検挙人員	134	120	118	138	127	-11	-8.0%
被害少年	143	140	118	128	110	-18	-14.1%

(2) 法令別福祉犯検挙件数・検挙人員・被害少年

- 検挙件数は、児童買春・児童ポルノ禁止法違反の検挙が75件で最多
- 検挙人員は、児童買春・児童ポルノ禁止法違反の検挙が58人で最多
- 被害少年は、青少年健全育成条例にかかる被害が44人で最多
- 未成年者喫煙禁止法の検挙人員は13人、前年から1人（+8.3%）増加

		H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
							増減数	増減率
児童買春・児童ポルノ禁止法	検挙件数	47	82	48	83	75	-8	-9.6%
	検挙人員	34	40	29	63	58	-5	-7.9%
	被害少年	16	36	21	28	41	13	46.4%
青少年健全育成条例	検挙件数	81	59	61	57	54	-3	-5.3%
	検挙人員	71	54	57	48	46	-2	-4.2%
	被害少年	80	57	63	55	44	-11	-20.0%
未成年者喫煙禁止法	検挙件数	11	11	15	11	12	1	9.1%
	検挙人員	11	13	15	12	13	1	8.3%
	被害少年	11	11	14	11	12	1	9.1%
その他	検挙件数	31	29	20	28	10	-18	-64.3%
	検挙人員	18	13	17	15	10	-5	-33.3%
	被害少年	36	36	20	34	13	-21	-61.8%

(3) SNSの利用に起因する福祉犯被害少年

- SNSの利用に起因して福祉犯の被害にあった少年は34人、前年から5人（+17.2%）増加
- 福祉犯被害にあった少年の30.9%がSNSの利用に起因

		H27	H28	H29	H30	R1	増減数	
							増減数	増減率
福祉犯被害少年数		143	140	118	128	110	-18	-14.1%
SNS利用に起因		27	33	22	29	34	5	17.2%
	構成比	18.9%	23.6%	18.6%	22.7%	30.9%	△8.2P	-

○ SNSとは、LINE、Twitter、Facebook等の出会い系サイト以外のウェブサイト及びアプリをいう。